

signia

Life sounds brilliant.

Styletto Connect 充電ケース
取扱説明書(保証書付)



このたびはStyletto Connect充電ケースをお買い求め頂き、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、この取扱説明書には保証書が裏表紙に付いています。お読みになられたあとも、大切に保管してください。

※この取扱説明書の内容は2019年6月のものです。製品の仕様、付属品、外観などは予告なく変更される場合があります。

※本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。

注意

■充電の対象製品

本製品はリチウムイオン充電電池を内蔵した、Styletto Connect専用の充電ケースです。

目次

安全上のご注意 (必ずお守りください)	4ページ
動作条件と輸送、保管環境	9ページ
付属品の確認	10ページ
各部の名称	11ページ
ご使用前に	12ページ
充電の方法、充電ステータスLED	14ページ
よくあるご質問	19ページ
アフターサービスについて	23ページ
保証規定	24ページ

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明します。



警告

この表示がある項目は、「人が死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示がある項目は、「人が傷害を負う可能性または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



禁止

この表示がある項目はしてはいけない「禁止」の内容です。

■より快適なご使用のための方法を説明しています。



よりよく本製品を使用するためのアドバイスとヒントです。

⚠ 警告

- 本製品はStyletto Connect専用の充電ケースです。それ以外の物を充電ケースに入れないでください。燃焼や故障の恐れがあります。
- 破損した充電ケースをそのまま使用しないでください。感電する危険があります。破損した場合は、購入した販売店にご相談ください。
- 本充電ケースは、ANSI/AAMI/ISO 14117:2012に準拠する植込み型医療機器と併用することができます。ご使用の植込み型医療機器がANSI/AAMI/ISO 14117:2012に準拠しているかどうかは、植込み型医療機器のメーカーにご確認ください。
- 本充電ケースは、測定装置や電子機器に干渉する恐れがあります。
 - 本充電ケースは、CISPR22/CISPR32に準拠していますが、病院内の高感度医療機器と干渉する恐れがあります。そのような場所ではその医療機器から離れるか、充電ケースの電源をお切りください。

⊘ 禁止

- 本充電ケースを分解したり、ご自分で修理や改造などしないでください。
- 内蔵の充電式リチウムイオン電池を分解しないでください。
- 内蔵の充電式リチウムイオン電池は本製品から取外すことはできません。誤った使い方をすると爆発する危険があります。
- 電源アダプタ、USBケーブルは、指定品以外は、ご使用にならないでください。
- 電磁波の発生するところから離れてください。
- レントゲンやMRIなどの検査は、故障の原因になります。検査室に持ち込まないでください。
- 感電の恐れがあります。
 - 本充電ケースを清掃する場合にはUSBケーブルを取外してください。
 - 本充電ケースは乾いた布またはティッシュで拭いてください。特に Styletto Connectを入れる充電部分をウェットティッシュで拭かないでください。充電端子に水分が付着すると感電や故障の原因になります。
- 本充電ケースの修理は、メーカーがおこないません。そのため下記の症状があるときはお買い求めの販売店から修理に出してください。
 - 充電式リチウムイオン電池の交換やStyletto Connectの修理をご自分でおこなわないでください。
 - 充電が完了しているにも関わらず、Styletto Connectの性能が大幅に低下しているときは、Styletto Connectを使用しないでください。
 - 充電式リチウムイオン電池が破裂したときは、可燃物から遠ざけてください。
 - 故障がStyletto Connectか充電ケースか不明の場合は、両方をお持ちください。

⚠ 注意

■本充電ケースは取扱説明書に従いStyletto Connectの充電用にお使いください。

■動作条件を守ってください。

「動作条件と輸送、保管環境」(9ページ)を参照してください。

■取扱いはていねいに

- 本充電ケースは精密器械です。落としたり、ぶつかけたりしないでください。
- シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。

■本充電ケースは高温や湿気をきらいます。

- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなどには置かないでください。
- 台所や浴室、洗面所など湿気のあるところに放置しないでください。
- 雨に濡らさないでください。

■もし、水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったりしたら……

- 水中に落としたときは、よく水を切り、陰干して修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 洗濯機に入れたり、海水や汚水に落としたりしたときは、真水で洗った後、よく水を切り陰干して修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐに拭き取り、陰干してください。
- 故障の原因が、汗・水による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので予めご了承願います。なお、修理を実施できる場合でも保証対象外ですので有料修理になります。

⚠ 注意

- 本充電ケースを電子レンジで乾燥させないでください。
- 充電電池の使用時間は、使用環境や充電電池の経年劣化により異なります。
- 本充電ケースをご不要になった場合は自治体指定の方法で処分してください。
- 本充電ケースの改造は、怪我や故障の原因になります。改造はしないでください。
- 本充電ケース、Styletto Connectを航空便で送付する際は特定の表示が必要になります。航空便をご利用になる際は、規制に従った表記をしてください。耳に装着して飛行機にお乗りになる際は、表示などは必要ありません。

動作条件と輸送、保管環境

Styletto Connectを充電する際は下記の条件を確認してください。

	充電中
温度	10～35℃
湿度	20～75%

Styletto Connctetと充電ケースの長期間の輸送や保管には下記の条件を確認してください。

	保管時	輸送時
温度	10～40℃	-20～60℃
推奨温度	10～25℃	-20～60℃
湿度	10～80%	5～90%
推奨湿度	20～80%	5～90%

注意

- Styletto Connectや充電ケースを長期間(月単位)する場合はStyletto Connect取扱説明書「補聴器の保管」(45ページ)を参照してください。
- リチウムイオン電池は輸送中に破損や火災、爆発の危険性があります。Styletto Connectや充電ケースを輸送するときは法令に従ってください。

付属品の確認

ご使用になる前に、付属品が全て揃っていることを に を入れて確認してください。

充電ケース【1個】



取扱説明書(本紙)【1部】



電源アダプタ【1個】

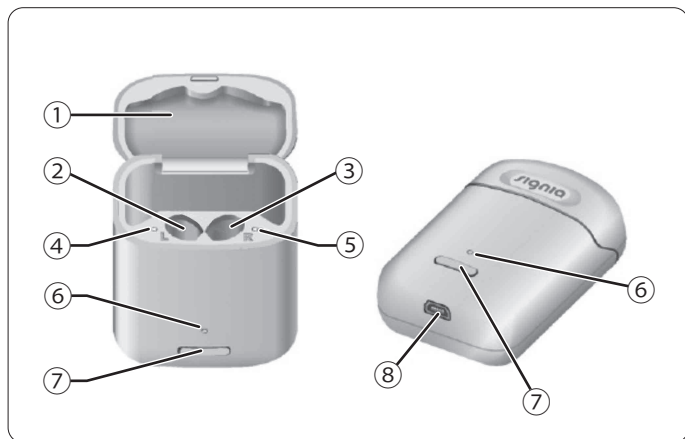


USBケーブル【1本】



付属品は商品の仕様変更などに伴い変更になる場合やイラストと異なる場合がございます。

各部の名称



- ① フタ
- ② 左耳用 充電スロット
- ③ 右耳用 充電スロット
- ④ 左耳用補聴器 充電ステータスLED
- ⑤ 右耳用補聴器 充電ステータスLED
- ⑥ 充電ケース用 充電ステータスLED
- ⑦ ボタン
- ⑧ 給電用USBポート(端子(小))

禁止

弊社指定の電源アダプタ、USBケーブル以外を使用すると故障の原因になります。

ご使用前に

■充電器の使用方法

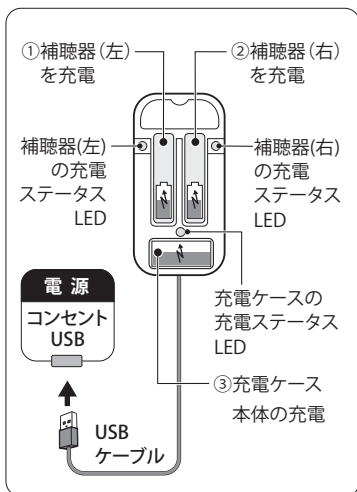
充電ケースには2つの使い方があります。

[1] USBケーブルで充電しながら

補聴器を入れた充電ケースをUSBケーブルで電源(コンセント/USB)に接続すると、補聴器①・②と充電ケースの内蔵充電電池③を充電できます。

充電ケースの充電ステータスLEDが充電状況を表示します。(17ページ参照)

補聴器の充電状況は、ボタンを押すか、充電ケースのフタを開けると補聴器のステータスLEDが充電状況を表示します。(15ページ参照)



[2] モバイル充電器として利用

電源(コンセント/USB)につないでいない状況では、充電ケースがモバイルバッテリーとなり補聴器を充電できます。

充電ケースと補聴器の充電状況は、ボタンを押すか、充電ケースのフタを開けるとステータスLEDに充電状況を表示します。



注意

- Styletto Connectと充電ケースは、少なくとも6カ月ごとに満充電する必要があります。Styletto Connect取扱説明書「補聴器の保管」(45ページ)を参照してください。
- リチウムイオン電池は輸送中に破損や火災、爆発の危険性があります。Styletto Connectや充電ケースを輸送するときは法令に従ってください。

■ 充電器の電源オン・オフ

電源(コンセント/USB)があるとき

- USBケーブルを電源(コンセント/USB)に接続すると自動でオンします。
- 電源(コンセント/USB)に接続している間は、オフにできません。USBケーブルを外して充電ケースのボタンを5秒間長押しするとオフになります。

電源(コンセント/USB)がないとき

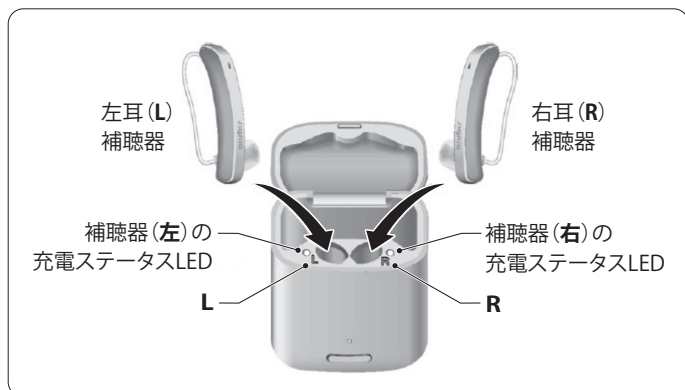
- 充電ケースのボタンを5秒間長押しするとオンになります。
- 再度ボタンを5秒間長押しするとオフになります。

■ 充電ステータス

- 充電ケースがオンになると、充電ステータスLEDが約7秒間点灯します。
- 充電ケースがオフになると、充電ケースの充電ステータスLEDが約15秒間緑色に点滅します。

充電の方法、充電ステータスLED

■Styletto Connectを充電するには



- ① 充電ケースをUSBケーブルで電源(コンセント/USB)に接続します。充電ステータスLEDが充電状況を表示します。
※出荷時は仮充電ですので、ご購入後は電源(コンセント/USB)に接続して満充電してください。
※USBケーブルに付属の電源アダプタを接続することで、家庭用コンセントから充電できます。
- ② イラストのように充電ケースの充電スロットに左右を間違えないように補聴器を入れてください。
充電ケースに“L”と刻印された側に左耳用の補聴器(“L”マーク)、充電ケースに“R”と刻印された側に右耳用の補聴器(“R”マーク)を入れます。
- ③ 耳せんは充電ケースの空洞部分に入ります。
- ④ 充電ケースのフタを閉めます。
※閉めなくても充電は可能です。補聴器を奥までしっかりと入れてください。
- ⑤ 補聴器の電源が自動的に切れて音が止まり、充電が始まります。

補聴器を充電スロットに入れても充電ステータスLEDが光らない場合、以下のことを確認してください。




- 補聴器が奥まで入っていない可能性があります。補聴器をスロットの奥に止まるまで優しく押し込むか、充電ケースのフタを閉めます。
- 充電ケースの電源がオフの状態である可能性があります。その場合、充電ケースのボタンを5秒間長押しして充電ケースをオンにしてください。または、付属のUSBケーブルで電源(コンセント/USB)に接続すれば自動的に電源をオンにできます。
- 電源(コンセント/USB)つないでいない場合は、充電ケース内蔵充電電池残量が少なすぎる可能性があります。付属のUSBケーブルで電源(コンセント/USB)に接続して充電してください。

注意

補聴器を左右逆のスロットに入れてしまうと、充電ケースのフタを閉める際に補聴器レシーバの導線チューブを傷つけてしまう恐れがあります。左右を間違えないように気を付けて入れてください。(L:左耳用 / R:右耳用)

■Stylecto Connectの充電ステータスLED

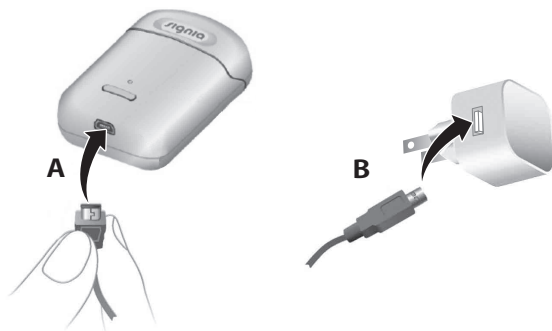
充電スロットわきのLEDは補聴器の充電ステータスを表します。このLEDは補聴器を充電スロットに入れるか、充電ケースのボタンを押した時や充電ケースのフタを開けた時に数秒光って知らせます。充電ケースの電源がオフの状態の場合には、充電ステータスLEDは光りません。

LED	充電状況
 緑に点滅	補聴器を充電中
 緑に点灯	補聴器が満充電
 LEDが消灯	補聴器が充電ケースに正しく入っていない。 または充電ケースの電源がオフになっている。

■充電ケースの内蔵充電電池を充電するには

禁止

弊社指定の電源アダプタ、USBケーブル以外を使用すると故障の原因になります。






- ①USBケーブルの小さいコネクタを充電ケースに接続します(A)
- ②USBケーブルの大きいコネクタを電源アダプタに接続します。(B) (パソコンなどのUSBポートにも接続できます。)

※付属品は商品の仕様変更などに伴いイラストと異なる場合があります。

USBケーブルで接続すると自動的に充電ケースの内蔵充電電池へ充電が始まります。先に充電ケースの充電ステータスLEDが点灯します。充電ケースに補聴器が入っていれば、補聴器を充電します。

■充電ケースの充電ステータスLED

充電ケースの充電ステータスLEDは充電ケースの充電ステータスを表します。

LED	充電状況
 緑に点滅	充電ケースの内蔵充電電池を充電中
 緑に点灯	充電ケースが満充電
 LEDが消灯	充電ケースの電源がオフになっている。 または冷却動作中。 (冷却動作中は充電がストップします。)※




※22ページ「よくあるご質問」(Q6)を参照してください。

■充電ケースの充電残量をチェックする方法

充電ケースをモバイルバッテリーとして利用した場合に、補聴器を少なくとも1回満充電させるだけの電池残量があるかどうかを調べるには下記の方法で確認してください。

- ①充電ケースを電源(コンセント/USB)から外してください。
- ②充電ケースのボタンを短く1回押します。

充電ケースの充電ステータスLEDが約7秒間、充電ケースの充電ステータスを表示します。

LED	充電状況
 緑に点灯	充電ケースの内蔵充電電池は2台の補聴器を満充電させるのに十分な残量があります。
 橙に点灯	充電ケースの内蔵充電電池は2台の補聴器を満充電させるのに十分な残量がありません。
 橙に点滅	充電ケースの内蔵充電電池は空です。補聴器に充電することはできません。

充電ケースのステータスLEDが点灯しないときは

- 充電ケースの電源がオフの状態である可能性があります。その場合、充電ケースのボタンを5秒間長押しして電源をオンにしてください。またはUSBケーブルで充電ケースに電源(コンセント/USB)に接続すれば自動的にオンになります。
- 電源(コンセント/USB)につないでいない場合は、充電ケースの内蔵充電電池残量が少なすぎてオフになっている可能性があります。
充電ケースをUSBケーブルで電源(コンセント/USB)に接続して充電してください。

よくあるご質問

補聴器の充電についてよくあるご質問をまとめました。

お読みいただいても解決できない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

Q1

・ 充電ケースから補聴器を取出しても音が出
・ ません。

A1

● 充電ケースの電源がオフになっていませんか？
充電ケースのボタンを5秒間長押しして充電ケースをオンにしてください。

または、充電ケースをUSBケーブルで電源（コンセント/USB）に接続すれば自動的にオンになります。

充電ケースをオンにしてから補聴器を取出してください。

● 充電ケースの内蔵充電電池残量が少なすぎてオフになっている可能性があります。充電ケースを付属のUSBケーブルで電源（コンセント/USB）に接続して、充電ケースをオンにしてから補聴器を取出してください。

Q2

・補聴器を掃除・乾燥・長期保管・修理に出したい時、補聴器の電源をオフにする方法は？

A2

：以下の手順でオフにできます：

- ① 充電ケースをオンにして補聴器を充電スロットの奥まで確実に入れてください（外側の充電ステータスLEDが光ります）。補聴器は自動的に電源がオフになり、充電が始まります。

次に充電ケースをオフにします。

- ② 充電ケースがUSBケーブルで電源（コンセント/USB）に接続されている場合は、USBケーブルを外してください。
- ③ 充電ケースのボタンを5秒間長押しして、充電ケースをオフにします。

これで充電ケースと補聴器の両方が電源オフになります。掃除・乾燥はこのまま補聴器を取出しておこなってください。保管・修理はこのまま充電ケースのフタを閉じてください。

Q3

充電ケースの内蔵充電電池が満充電になっても、2台（左右）の補聴器を満充電にすることができません。どうしたら良いのでしょうか？

A3

：充電ケースの内蔵充電電池が経年劣化で弱っている可能性があります。

このような場合には、お買い求めの販売店にご相談ください。故障が補聴器本体か充電ケースか不明の場合は、両方をお持ちください。

Q4

補聴器が満充電になっても、補聴器の電池が1日持たずに切れてしまいます。どうしたら良いのでしょうか？

A4

補聴器内の充電電池が経年劣化で弱っている可能性があります。

フル充電での使用時間目安は2年後で16時間、4年後で12時間です（使用状況で変化します）。30分の急速充電で3～5時間程使えます。充電しても使用時間が極端に短い場合は、お求めの販売店にご相談ください。修理に出す場合は、補聴器と充電ケースの両方をお持ちください。

Q5

充電スロットはどのように掃除をしたら良いのでしょうか？

A5

補聴器を収納する充電スロットの汚れは乾いた綿棒や乾いたティッシュを使って優しく拭いてください。

ウェットティッシュ・アルコール・シン

ナー・ベンジンなどで拭かないでください。水分や薬品が接点に付着するとサビや故障の原因となります。



Q6 : 充電時に注意を払うべきことはありますか？

A6 ● 補聴器および充電ケースは、つねに清潔・乾燥状態を保ってください。

- 「動作条件と輸送、保管環境」(9ページ)を参照の上、動作条件をお守りください。
- 高温下での充電は充電電池の寿命を短くし、容量を少なくする恐れがあるため、これをお避けください。
- 充電ケースは、高温下では安全装置が働いて充電がストップする場合があります。充電ケースの温度が42℃を超えると、冷却のために充電が停止します。冷却動作中、中央のLEDは(橙)点滅を停止して消灯します。
充電ケースの温度が下がれば、充電は自動的に再開します。
- 安全装置がたびたび働くような環境で充電を重ねると、充電ケースの品質を損なう恐れがあります。動作条件(9ページ)に配慮し、高温下での充電はお避けください。

アフターサービスについて

■保証書(裏表紙)

保証書には必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、大切に保管してください。

ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

■保証期間中、修理依頼されるとき

恐れ入りますが、保証書を添えてお求めの販売店へお持ちください。故障がStyletto Connect本体か充電ケースか不明の場合は、両方お持ちください。

保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないとき、お買上日およびお客様名の記入がない場合、字句を書き換えられた場合は有料修理になります。

■保証期間経過後の修理について

お求めの販売店または弊社にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■部品の保有期間

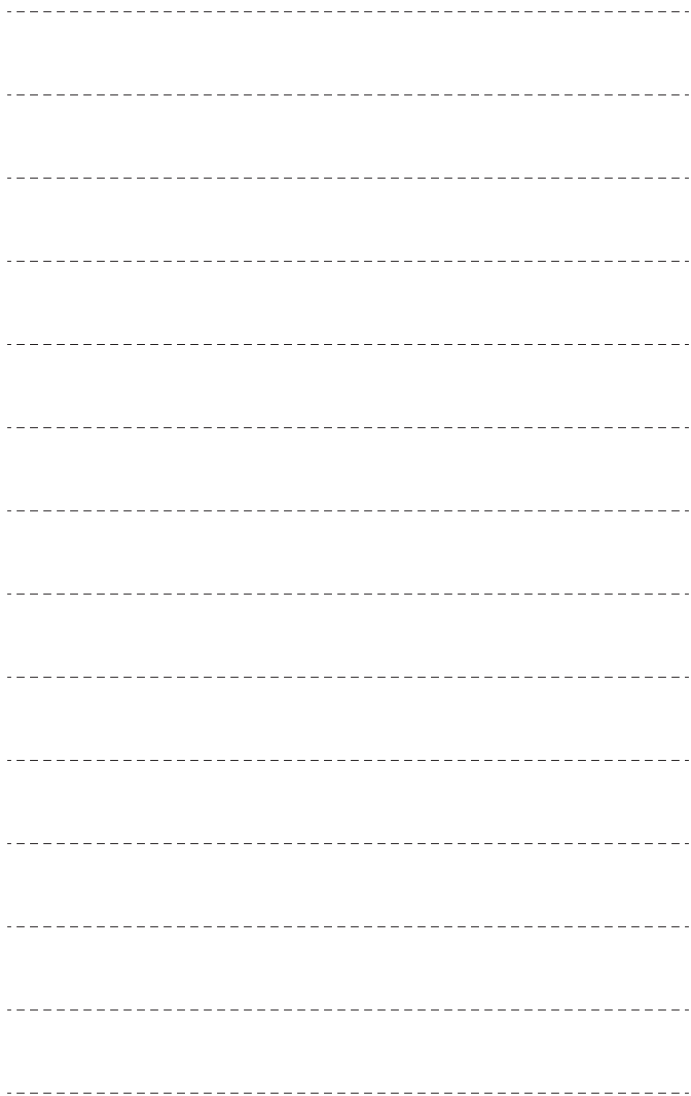
充電ケースの補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。

■その他のお問い合わせは

アフターサービスなどについてご不明な点は、お求めの販売店までお問合せください。

保証規定

1. 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上の販売店に修理をご依頼ください。
 2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご準備のうえ、お買上の販売店にご依頼ください。
 3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) 水没、落下等、お客様の過失による故障、および損傷。
 - (ハ) 犬やその他の動物が噛んだことによる、故障および損傷。
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
 - (ホ) 保証書の提示がない場合。
 - (ヘ) 保証書にお買上日、製造番号、お客様名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する(電源の異常電圧等による)場合。
 - (チ) 付属部品(電源アダプタ・USBケーブル)。
- ※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。
- ※お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。





保証書

品名	Styletto Connect 充電ケース
製造番号	
お買上日	年 月 日
保証期間	お買上日より2年間
保証対象	Styletto Connect 充電ケース本体
お客様名	様
販売店	店名・住所

製造販売業者：シバントス株式会社

住所：〒242-0007 神奈川県大和市中央林間7-10-1
三機大和ビル 6F

TEL 0800-888-0303 FAX 0800-888-4133

※フリーコールにつながらない場合は、下記番号まで
お問合せください。

TEL 046-289-0303 FAX 046-407-1133

